

画期的アセロラ新品種創出に向けた 発展型ゲノム育種法の開発

園芸フロンティア研究プロジェクト 代表：南川舞^{1,2}

共同研究者：齋藤隆徳²、濱侃²、出口亜由美²、佐々英徳²、菊池真司²、井川智子²

1. 千葉大学国際高等研究基幹、2. 千葉大学大学院園芸学研究院

世界の気候変動や社会のさまざまなニーズ
に対応する果樹の新品種が必要



果樹の品種改良（育種）は時間がかかり
品種の獲得率が低い



ゲノム、画像、環境情報を利用して
高効率な育種法を構築したい！



アセロラ：栄養価に優れた
スーパーフード、ビタミンCは
レモン果汁の34倍！

あまり育種されていない

栽培班

スマート温室で
先進的アセロラ
栽培技術の確立

評価班

画像解析による
高精度な形質
評価技術の確立

育種法構築班

ゲノム、画像、環境情報
を利用して高効率な
育種法を構築



世界の気候変動に頑健な
画期的アセロラ新品種創出へ